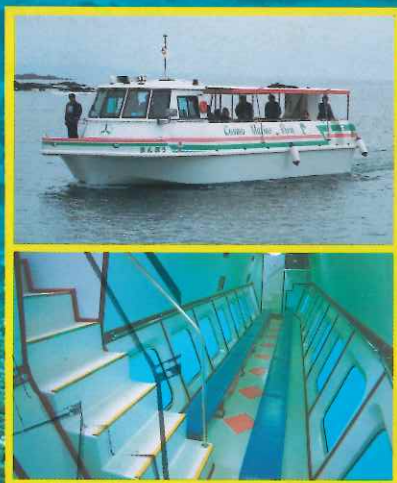




西之表

市政の窓

第363号 / 平成4年12月1日発行 ■発行 / 鹿児島県西之表市役所 ■編集 / 総務課秘書広報係 ☎②-1111 FAX②0295



種子島の新しい魅力発見!!

動く水族館 海中展望船
まんぼう就航

種子島では初めての海中展望船「まんぼう」(乗船定員44人)が11月20日から就航した。住吉港から毎日5～6回出港。乗船時間は約30分。住吉港周辺の海底を美しく飾るサンゴ礁や熱帯魚が近づき、遠ざかる様は、まさに「動く水族館」。「まんぼう」によって、また1つ種子島の魅力が生まれた。

《問い合わせ先》コスモマリナビュール 海中展望船営業所

(西之表市住吉 ☎09972-3-8500)

《料金》大人2,000円、学生1,600円、小人1,000円(15名以上団体割引あり)

聞こえますか 450年前の銃声か



'93鉄砲伝来450周年 一種子島一

12
月
の
行
事

- 6日(日) 種子島地区スポーツ少年団交歓交流会
(午後2時～南種子町)
- 13日(日) 第15回ふれあいジョギング大会-旧名称:市民マラソン大会-
3km・5km・10km(市民体育館～新港公園周回コース)
- 20日(日) 第2回市柔道選手権大会(午前9時～榕城中学校格技室)

市役所は来年1月から毎週土曜日を休みとする「週休2日制」を実施します

◎西之表市議会議員選挙
(投票日)平成5年1月24日(日)

◎鹿児島県知事選挙
(投票日)平成5年2月7日(日)

1992年 12月号

開港予定は平成11年(1999年)

新種子島空港

地元関係者の意見収集のため国が公聴会開催

—11人の公述人全員が建設賛成、早期実現を要望—

新種子島空港設置に関する公聴会が十月二十一日、中種子町中央公民館で行われ、公述した十一人は新空港建設に賛成の立場からジェット空港の早期実現を強く要請しました。

今回の公聴会は、土屋佳照県知事が九月二十四日付け文書で運輸大臣宛に新種子島空港設置許可申請を提出したことをうけて国が航空法に基づいて開催したものです。

公聴会での公述人は、新しい飛行場の予定地や周辺に設定される制限区域に土地、建物や漁業権などの権利をもつ方々や利害関係者、また、その区域を管理する地方公共団体のうち、あらかじめ公述を申し込んだ方々で、国はその皆さんの意見を伺い、行政的な判断の参考にしようとするもの。

公述に立った中元平吉熊毛支庁長をはじめ種子島一市二町の首長および議長、商工会、観光協会、航空会社関係者や地権者らは「新種子島空港の建設は、種子島、熊毛

地域の活性化に必要不可欠のもので、産業経済、観光、文化振興への波及効果が極めて大きい」「ジェット化は宇宙関連産業の誘致、鹿児島サンオーシャン・リゾート計画構想推進等の原動力として重要」など強調し、新空港建設への島民の期待の大きさを力説しました。

新種子島空港は、現在の空港から北西約八キロの中種子町砂中地区に建設が予定され、ジェット旅客機が発着できる二千メートルの滑走路を備えることになっています。今年度中に実施設計に入り、平成五年度から一部用地買収に着手し、本格的着工は平成六年度の予定。

総事業費は百八十億円で開港予定は七年後の平成十一年七月。年間の利用旅客数は約四十五万人(平成十七年度予測)を見込んでいます。

ジェット空港の完成にあわせて日本エアシステムと日本エアコミュータ(株)は共同で



▲新種子島空港建設に関する公聴会では島民約70人が傍聴する中、地元関係者11人が公述した
(10月21日、会場は中種子町中央公民館)

路線のジェット化を計画しており、例えば、種子島と大阪間にジェット機 MD-87が就航した場合、定員百三十四人、所要時間は一時間前後(現在のYS11型機は六十四人乗りで所要時間は約二時間)となります。

二十世紀最後の年にジェット

ト空港が完成し、二十一世紀には空の大量、高速時代を迎える種子島。

日本の宇宙開発の拠点としての整備促進、農林産物の直送による大都市圏との物流の効率化、更には県が提唱するサンオーシャン・リゾート構想の進展など種子島には大き



▶就航予定のジェット旅客機 MD-87
の系列機 MD-81



新種子島空港完成予想図



現在の種子島空港の沿革

な時代の波が今、間近にせ
まっています。

過疎化、高齢化の現実の

中、種子島は、しっかりとし
た足どりで世紀末、新世紀を
迎えたいものです。

昭和三十三年三月、東亜航

空が種子島・鹿児島間の運航

を不定期路線として開設。四

十七年六月から同路線を定期

路線として運航。四十八年五

月には千百足の滑走路を千五

百呎に延長。五十年には種子

島・大阪路線を開設。現在、

日本エアコミュータ(株)が種子

島・鹿児島間一日五往復、種

子島・大阪間一日一往復、Y

S11型機で運航している。

航空旅客数は昭和四十年の

二万九千人から、五十年には

九万七千人、六十年には十九

万一千人、平成三年には二十

二万二千人と急激な伸びを示

し、実に昭和四十年当初の七

倍にも達している。

利用率は、大阪路線が七一

割、鹿児島路線が八一割で、

全国的にも高い利用状況と

なっている。

種子島は、県総合基本計画

に基づくサンオーシャン・リ

ゾート構想の推進の中で、各

種レジャー施設や宿泊施設が

計画され、航空需要は今後更

に増大することが予想され、

また、農水産業の振興、島民

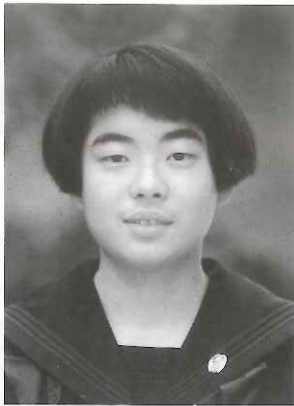
の利便性向上、宇宙関連企業

の誘致の観点からも大量高速

運搬手段としてのジェット空

港の整備が待たれていた。

西之表市長賞



生活に豊かさをもたらす税

榕城中学校三年 名 越 晴 海

店で買い物をする、消費税が加算されます。この税金が本場に国の役に立っているのか疑問に思うことがあります。

しかし、一日の生活の中で税金によって支えられている場面は、数えられないほどあ

ります。一日の半分を過ごす学校はもちろんのこと、授業に使われる道具も税で賄われているのです。その他、道路の整備、上下水道などの公共事業も税で賄われているのです。

こう考えてみると、私の払った税金が社会の一部で利用されていることがわかります。そして、自分の生活が豊かに送れることに結びついているとも言えます。

納税額の多い国では、社会

保障の制度がゆきとどいていと聞きます。これから高齢化社会を迎える日本では、福祉の充実もこの税金を役立てて整えてもらいたいものです。そうでなければ、将来、私たちが成人し納税者となるころは、年金対象者が多くなり、納税額はたいへんな負担となるのです。消費税は、その一環となっていると聞いたこともあります。

父は収入の二〇パーセント

近くを税金として納めているそうですが、働いて自分に入ってくるお金の一部を納めるので、その納めるお金が惜しいようです。でも、父の納めた税金は、私たちの学校施設や教科書として、祖父や父母の年金として知らず知らずのうちに戻ってくるのです。

税金を納めることが自分の家族や周囲を豊かにすることを知っている、父は惜しみながらも私たちのために税金を納めてくれるのだと思います。

今の日本の豊かさは、納税者によって成り立っていると思います。国民の義務の一つである納税を忠実に果たしている人が多いからこそその豊かさなのです。私たちは、多くの納税者によって支えられ生活をしているのです。一日である二十四時間の中で、その中の何気ない動作の中で、税金は活躍しているのです。

何年か後には、私も納税者の一員となるのです。私が今まで支えられていた生活に、二倍も三倍ものお礼をつけて、社会福祉などに活用してもらえぬ税を納めたいと思います。

税金はみんなのために

国や地方公共団体は、私たちが豊かで安定した暮らしができるように幅広い活動をしています。私たちの納めた税金は、国や地方公共団体がこのような活動をするための大切な財源です。私たちが生活の向上と安定を願う限り、どうしても負担しなければならぬ社会共通の経費といえます。

十一月十一日から十七日までの「税を知る週間」は、国民生活に深いかかわりをもっている税について、その仕組みや使わ

作文

敬称略

書道

- ☆熊毛支庁長賞
峯下 陽子（榕城小三年）
- ☆西之表市長賞
名越 晴海（榕城小三年）
- ☆市租税教育推進協議会長賞
長田千賀子（榕城小三年）
- ☆西之表市教育長賞
比良 智子（榕城小三年）
- ☆熊毛支庁長賞
戸川さつき（国上小三年）
- 大平 和人（榕城小一年）
- ☆種子島税務署長賞
前田知賀子（榕城小六年）
- 夏越 夕季（榕城小一年）
- ☆市租税教育推進協議会長賞
田畑美菜子（榕城小三年）
- ☆西之表市長賞
上妻 雅代（榕城小六年）

- ☆西之表市教育長賞
福山友香子（榕城小一年）
- ☆種子屋久納税貯蓄組合連合会長賞
西川 舞（上西小二年）
- 野田さとり（榕城小二年）
- 戸川 尚子（国上小四年）
- 古田 美穂（榕城小四年）
- 大平 結嘉（榕城小四年）
- 山口めぐみ（安城小五年）
- 野田 理教（榕城小五年）

- 茶園 理那（榕城小五年）
- 奈尾 松士（榕城小五年）
- 新永 智士（榕城小五年）
- 戸川 葵（国上小六年）
- 日高 健寿（現和申一年）
- 押川 洋平（住吉申一年）
- 行船美由紀（榕城申一年）
- 山口 美和（榕城申一年）
- 前園 真弓（榕城申一年）
- 石原真紀子（榕城申一年）

近くを税金として納めているそうですが、働いて自分に入ってくるお金の一部を納めるので、その納めるお金が惜しいようです。でも、父の納めた税金は、私たちの学校施設や教科書として、祖父や父母の年金として知らず知らずのうちに戻ってくるのです。

税金を納めることが自分の家族や周囲を豊かにすることを知っている、父は惜しみながらも私たちのために税金を納めてくれるのだと思います。

今の日本の豊かさは、納税者によって成り立っていると思います。国民の義務の一つである納税を忠実に果たしている人が多いからこそその豊かさなのです。私たちは、多くの納税者によって支えられ生活をしているのです。一日である二十四時間の中で、その中の何気ない動作の中で、税金は活躍しているのです。

何年か後には、私も納税者の一員となるのです。私が今まで支えられていた生活に、二倍も三倍ものお礼をつけて、社会福祉などに活用してもらえぬ税を納めたいと思います。

私達の役目

榕城中学校三年 峯下 陽子



私には、つい最近まで税についての知識など全くといってよいほど備わっていませんでした。

しかし、この作文を書くに当たっていろいろ見たり聞いたりしているうちに、税の大切さやありがたみをとて感ずるようになりました。

夏休み、祖父や祖母達と遠くまで旅行に行ったのですが、その時、何の話からか、ふと祖母が、私に「ばあちゃんね、旅費が半分で済むの。足が悪くて身障者に入るわけですよ。だから、ばあちゃん、つきそいにあたるじいちゃんの旅費は半額になるわけよ。」
「ふーん。いいなあ……。」
その時はただ漠然と聞いて

いた私ですが、今思えば、その残りの旅費は誰が負担してくれたかという、言うまでもなく国の税金で賄われた訳です。その他にも、祖母は身障者という事で、ベットや入浴槽などを半額で購入できたり、年金も健康な人より早くもらう事ができるなど、とても税金にはお世話になつてい

るのだそうです。

年をとり老人になつても、そういうふうな補助があつたり、福祉施設などが充実していると、安心した生活が送れるのではないのでしょうか。物を買ったときに加算される消費税にしても、仮りに何円かとはいえそれを国民全体が支払えば、それは莫大なお金です。それも含めた税金で、民間企業ができない公共的サービス、例えば道路、住宅建築、医療や福祉事業なども行っています。しかし、ここに挙げた例はまだ一部であり、みなさんの身近にも、税とのかかわりの深いものを驚くほどあ

ちこちで見受けることができるはずで

しかし、私はそれら全てのもを当たり前のように受け止めていました。教科書が配布され、ごみが収集されて公共施設などを自由に利用する。何気なく過ごしていた一日も、やはり税に頼つて生活していたのだな、と近頃私は思います。何しろ、日ごろ私達の日常生活の為に働いてくれている国家公務員のお給料

まで国税で賄われているのですから。

先日、祖母が言っていました。「人間はね、一人では生きられないし、自分勝手な事もしたらいけないのよ。みんなが税を納めてくれてるお陰で、ばあちゃん達もこんなに安心して暮らせてるでしょう。だから、陽子も大きくなつたら働いて、税はきちんと納めてね。」と……。

私は今、本当に税の大切さが

〈熊毛支庁長賞〉

戸川さつき（国上中三年）

税を知
る週間
三年 戸川さつき

〈西之表市長賞〉

上妻 雅代（榕城小六年）

納税
六年 上妻雅代

〈熊毛支庁長賞〉

大平 和人（榕城中一年）

自主納税
榕城中一年六組 大平 和人

〈市租税教育推進協議会長賞〉

田畑美菜子（榕城小三年）

こしくん
三年 田畑美菜子

〈種子島税務署長賞〉

夏越 夕季（榕城中一年）

私たちの税金
榕城中一年 夏越夕季

〈種子島税務署長賞〉

前田知賀子（榕城小六年）

自主申告
六年 前田知賀子

分かりました。当たり前の様な私達の生活も、実は「税」の基に成り立ち、すべてが協力し合っているからこそつかむことのできるものだと思います。たまに、億単位もの脱税をしてしまう人がいるようですが、日本の場合、累進課税といつてその人の収入に見合った税金を納めているのですから、やるべきことはきちんとして、胸を張った生活をしてほしいものです。

在宅福祉の充実に

県生命保険協会職員が巡回車寄贈



寄贈式には、生命保険協会関係者や市社会福祉協議会をはじめ、ヘルパーの皆さんも多数出席

県生命保険協会から西之表市社会福祉協議会に福祉巡回車一台が贈られることになり、十月十五日、市役所前庭で、その寄贈式が行われました。

生命保険業界の記念月は十一月。生命保険事業を構成する県生命保険協会や生命保険労働組合鹿児島県連絡会、県

生命保険外務員協会は毎年、この記念事業として福祉活動を展開しており、四十六回目の今年は、種子島、屋久島、奄美大島、徳之島の四市町社会福祉協議会に在宅福祉サービス事業推進の手助けにと福祉巡回車を贈ることになったものです。

寄贈式では、主催者を代表して県生命保険協会の羽原一副会長が「福祉に役立ててほしいと、県内全従業員約六千人がそれぞれ六百万円の浄財を出し合い四台の巡回車を購入しました。私たちの気持ちがあり意義に使われることを願います」と挨拶。市社会福祉協議会の遠藤恒春会長は「在宅福祉の充実に叫ばれる今、面積の広い本市にとってその足となる車の寄贈は『渡りに船』で、ほんとうに有難い」と巡回車の鍵を手感激の様子でした。

なお、県生命保険協会では、昭和四十一年から移動採血車や、血液輸送車、福祉マイクロボス、歯科検診車などを県内の血液センターや福祉施設に寄贈し、地域社会への貢献に努めています。



熊毛地区老人スポーツ大会

第二十回熊毛地区老人スポーツ大会（主催…県老人クラブ連合会）が十月二十七日、市営グラウンドで行われました。

三市町および福祉施設「福寿園」の四チーム対抗で競技が進みましたが、参加者は、輪投げや水ききなどのゲームにこちよい汗を流し、旅行旅行と題した種目では、ふ

だ合わせのあと、手をつないで勢よくゴールにとび込むなど、元気にプレー。午後からはゲートボール競技も盛大に行われ、楽しく親睦を深めました。

なお、成績はゲートボール競技で高得点をあげた西之表市が逆転優勝し、二位は種子町でした。

年賀はがき発売日に 大きな「とり」出現

年賀はがき発売開始日の十一月二日、種子島郵便局（桑田一男局長）は、来年の干支「酉」の飾り付けの除幕式を行いました。

毎年話題を呼び、年末恒例となった同郵便局の干支の飾り付けは今年で四回目。

除幕したのは、高さ三・四メートル、胴まわり二・六メートルのジャンボな「サツマドリ」。除幕をお手伝いをした西之表幼稚園

児は、その大きさにビックリ。準備したゆで玉子をごほうびにもらって大喜びしていました。

ところで、来年はポルトガル人によって種子島に鉄砲が伝わってから四五〇年。ポルトガルでは「雄鶏」は幸福のシンボルといわれています。新年がよい年になればいいですね。



食生活改善推進員の紹介

食生活改善推進員は、市民の健康づくりを推進するために「自分の健康は自分でつくる」という意識を高めながら、日常生活の習慣の中で、適正な食生活がよりよく定着できるよう相談・助言などの活動を行っています。

推進員名	住所・電話番号
榎元イツ子	榕城小牧・③0088
大木 政子	〃 鴨女町・②1248
西村ミツ子	〃 小牧・②0928
榎本 和枝	〃 中野・②1417
下村恵美子	〃 小牧・③3473
船元美智子	下西壺泊・②0275
榎本 浪子	〃 池野・②1161
松元 愛子	〃 上石寺・③0742
青野 シズ	国上中目・⑧0586
倉元 優子	〃 中目・⑧0411
山崎モリ子	〃 寺之門・⑧0608
江口スワ子	〃 野木平・⑧1188
沖田 正子	伊関沖ヶ浜田・⑧1104
日高 ヒア	安納下郷・⑤1177
日高エキ子	〃 下郷・⑤1056
吉田 ナツ	現和西俣・⑤0504
木原ヨシ子	〃 武部・⑤0033
新迫ハマ子	安城上之町・③7301
上妻 京	住吉中之町・③8260
上妻アツ子	〃 深川・③8067



第2回 市柔道選手権大会

出場選手募集中!!

申込〆切
12月14日(月)

・西之表市に居住する幼児(経験者)から大人まで、どなたでも参加できます。

大会 平成4年12月20日(日)
日時 午前9時～

会場 榕城中学校格技室(主催)市柔道会
(後援)市・市教育委員会・市体育協会・種子島警察署・南日本新聞社・南海タイムズ社

申込先 市柔道会事務局

野平道実 ☎②1111(市農業委員会内)



お年寄りの看護について学ぶ受講生の皆さん(開講式)

介護法を体験で学習

寝たきり家庭看護教室

「寝たきり家庭看護教室」(共催：市、西之表保健所)が十月から十一月の期間中、五回コースで行われました。十月二十九日、市老人福祉センターで行われた開講式では、保健所の宮園恵理子さん(保健婦)が「老人の体と心の変化」について講話。寝たきりのお年寄りの看護のための知識や技術に、受講生二十七八人は熱心に聴き入っていました。

今年の講座では「わかさ園」で、食事や入浴時の介護実習が行われたほか、「わらび苑」の理学療法士の協力で機能訓練についても研修するなど内容も充実。十一月二十六日の閉講式では受講生に終了証書が手渡されましたが、関係者の一人は、「寝たきりの増加は避けられない状況にあります。より良い状況にすることはできます。相手の身になって、



▲介護の方法を実際に体験で学ぶ皆さん(11月19日、特別養護老人ホーム「わかさ園」で)

目や心をくばることは、介護の基本といえます。この講座で得たことを実際の場面で活

かしていただきたい」と話していました。

華やかに市民文化祭

第二十一回市民文化祭（主催：市文化協会）が十月二十九日から約一か月間にわたって、市民会館と種子島開発総合センターを会場に盛大に開催されました。

舞台発表は十一月三日の文化の日を中心に市民会館で行われ、舞踊、音楽のほか、人形劇団「ゆびきり」の児童劇なども上演され、連日、立ち見客が出るほどの盛況ぶりでした。また、十一月七日に行われた劇団「熊毛テアトロ」による演劇「高野長英」は、県民文化祭協賛事業の市民劇場として演出、舞台とも素晴らし



▲「生花」の美と技を楽しむ皆さん

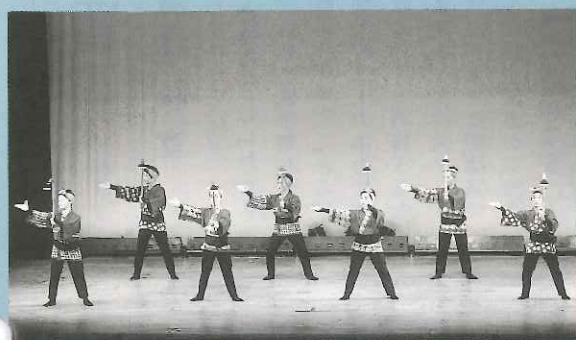


▲伸びやかに朗々と吟じられた詩吟

しい仕上がりで観客を魅了していました。

一方、種子島開発総合センターでは十一月一日から二十四日までの期間中に絵画、書道、写真、文学、華道の作品が展示発表されたほか、茶道実演も行われ、多くの方がやすらぎの時間を味わっていました。

今回は、青少年ホーム講座生によるジャズ・ダンス、赤尾木生活学校の皆さんによる寸劇「うまいもうけ話にご用心」などの舞台も大きな話題の一つだったようです。



▲古老の歌声にのせて「樟脳節」



▲リズムカルにジャズダンスを発表する勤労青少年ホーム講座生

素晴らしい作品に深いため息

離島秀作ギャラリー

平成四年度の県民文化祭の一環として、十一月十二日から十九日まで、西之表市民会館で「離島秀作ギャラリー」（主催：県教育委員会、市教育委員会）が開催されました。

展示された作品は、日本画、洋画、彫塑、工芸、書の全二十五点で、昨年、県内外で開催された各種美術展等で高い評価を得た、県内在住作家の秀作ばかり。

作品の中には、本市出身の上妻好男さんの洋画も含まれており、入館者は素晴らしい作品の数々に魅せられ、深いため息をもらっていました。

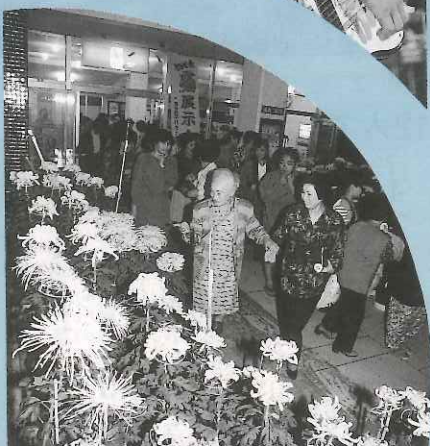




文化祭全般を照明、音響で支える
西之表総合舞台(NSB)の皆さんは、ステージでも「エイトビート」としてエネルギーに演奏



▲県民文化祭協賛「市民劇場」は演出・舞台とも好評…劇団「熊毛テアトロ」



▲「菊寿会」力作の菊花が入館者を歓迎



▲「野ばら」を原語(ドイツ語)で歌う市民合唱団「コールわかさ」



大正琴の哀愁の音色は聴衆の心に響きわたった



煎茶の一服に安らぎを求めて

個性豊かに地域文化の発表も

広域的に文化活動を披露

熊毛地区芸術祭



平成4年度 第18回熊毛地区芸術祭

第十八回熊毛地区芸術祭が十一月七日と八日、市民会館で開催されました。

この芸術祭は、県総合芸術祭の一環で、広域的な芸術文化活動の発表の場として実施されており、熊毛地域の一市四町から、合唱や舞踊、器楽演奏など日頃の文化活動の成果が発表されました。

また、郷土芸能のステージでは、個性ある地域文化の保存と伝承活動に努める皆さんへ大きな拍手が送られていました。

いっぽう、絵画や書道、写真、華道など展示発表会場では、おちついた雰囲気の中で、芸術性豊かな作品を熱心に鑑賞し、造形の妙技に引き込まれていました。

みんなの広場



左：川下優子さん（現和小4年）
右：浦口直子さん（現和小4年）



西航平くん（一歳・国上中目）
父：健二 母：弘子



鮫島宗義さん（現和上之町出身）
（神奈川県在住）

（10/28 現和風本社大祭で）

この人にSPOT

No. 33

民間使節団として市民12人でポルトガル訪問

小倉道夫さん

（67歳・西町 鉄砲伝来450周年実行委員）



鉄砲伝来450周年記念としてポルトガル共和国訪問を企画した西之表経済研究懇談会の会長。

11月4日から12日までの9日間ポルトガル・フランス旅行の目玉は、日本ポルトガル友好450周年記念行事“日本文化交流展 in リスボン”への参加と、姉妹都市盟約を予定しているヴィラ・ド・ビスポ市訪問。

「国宝クラスの伝統工芸など日本文化の粋を一堂に集めた交流展は、まず日本国内に居ては見るのできない実に素晴らしい内容でした。ビスポ市ではロドリゲス市長を表敬し、榎本市長の親書を伝達。その後、準備したテーブルにあわせて『鉄砲音頭』を披露し、なごやかに交流ができました。暖かいビスポ市をあとに、向かったバリは厳寒の中。しかし、建物のいたるところに施された見事な彫刻、そしてルーブル美術館。同行したご婦人方にとっては、バリの魅力の前に、少々寒さなどこたえなかったようです」と、にこやかに語った。そして「種子島は鉄砲伝来450周年を機に、ポルトガルとの息の長い人的交流（ホームステイなど）を進め、次の世代が自然に国際感覚をもつようにすることが大切。まず、出来ることを、やれる人が取り組むことが大事」と加えた。

交通事故発生状況

平成4年11月15日現在(対前年同月比)
※死者傷者は発生場所での件数です

区分	発生件数	死者	傷者
西之表市	55(+5)	1(±0)	62(+3)
中種子町	48(+13)	1(±0)	53(+12)
南種子町	15(-6)	1(+1)	18(-7)
計	118(+12)	3(+1)	133(+8)

小倉	荒河	上妻	徳永	深田	伊達	藤田	古田	末吉	上畑	中島	荒木	有馬	春馬	徳田	奥平	葵	出生児
航由真智由望遼甘聡里直朋太健けんけん太太	愛輝実紀司貴友平奈花な子舞咲人	仲辰義隆武昭真透成照誠義正利清博文	一雄治志章博一	人夫政一郎信孝雄	無洲美深檉城鴨中上松鴨西野野上野中住所	湊之崎浜町川中目町野原町島町	線										保護者

うぶごえ
おめでとう



人口の動き（推計）

平成4年11月1日現在(前月比)

総数	20,340人	(+13)
男	9,654人	(+1)
女	10,686人	(+12)
世帯数	7,762世帯	(+5)
市の面積	205.69km ²	

うぶごえ・ごめいふくは
十月中の受付け分です。

長野	鯨島	梅木	岩坪	鶴木	宮尾	白石	燃脇	荒河	和田	村上	西村	河内	八板	中村	山田	氏名
シヅ	サヨ	庄吉	フジ	アイ	實	ウト	ハツエ	シズエ	ミセ	貞一	時彦	榮熊	廣明	尚広	時敬	年齢
82歳	89歳	89歳	93歳	68歳	78歳	89歳	71歳	64歳	81歳	67歳	76歳	77歳	82歳	15歳	30歳	住所
形之山	大野	本立	壺泊	大野	中野	白石	東町	国上	壺泊	天神	能野	小牧	納曾	武部	美浜	

ごめいふくを
お祈りします

ふるさとを想う 28

一日の農作業を終え・鍬の土を落としながら、ひとわたり仕事の跡を眺め回した時のあの清々しい満足感……。仕事はこれで終わり、入浴をして汗を流し、着替えをして一杯ノと休息に入っているはずなのに、水平線に陽が落ちるまで、まだほんの間があるのに、気がつきその間を惜しむかのよう、庭を掃いてみたり、あれこれ片付けをしたりと、落ち着かない一刻がある。

人生八十余年を一日二十四時間に置き換えてみると、私の年齢は丁度この時刻に当たるようである。満足なものではなかったが、大過なく一日の作業を終えたのであるから、その事に感謝し、以後を明日に託し過去をふり返る必要もないはずである。しかしながら、恋しく憧れにも似て思い起こされるのは、かつての故郷での生活である。

私は農家の次男として生を享けた。当時、家業は長男が継ぐのが慣習のようになっていたが、大戦中という不穏な中で、私の父は、出征していた長男の不慮の場合に備え、私をその代理要員として考え

ていたのではなからうか。病弱だった父は事々に私を農業に伴い、細かい作業の手順から馬、農具の扱い方、人々との交際、方言の用法に至るまで、父なりに教えることに時間を削ぎてくれた。そして実行させてくれた。「自分だけの力で馬耕を終えた田圃を見るのは、映画や芝居を見るより楽しいものだろう。」と言ってくれた父の一語は「実感」としてとらえたよろこびであった。こうした生活のくり返しの中で、私は自分の進路を「農業」と決めていった。

農林学校二年の時終戦。翌年、卒業間近にして長兄が復員してきた。それにより代理要員としての私の役割は終わった。

戦後の混沌とした世相同様以後の私の進路決定も同じであった。当時の時代に加え、勉強への親しみが薄かった私は基礎学力も不十分であったが、乞われるまま代用教員とし屋久島へ渡った。翌年、恩師に奨められて教員養成所に入所、ここで初めて農業以外の学問に目を開かせてもらったといえよう。修了後、油久



孫の幸仁と自宅玄関前で

東京都杉並区立東原中学校指導教師

洲崎 和巳さん(62歳)

現住所：〒204東京都清瀬市野塩3-46
TEL 0424-91-3619

出身地：上西大花里

経歴：鹿児島県立種子島農業高等学校卒業

熊本郡教員養成所修了

立正大学文学部地理学科卒業

勤務歴：〈種子島〉油久小学校、上西小学校
〈東京〉豊島区、杉並区の中学校で社会科担当
・平成2年3月定年退職。現在は東京都杉並区立東原中学校で社会科と新任教師の指導を担当。

ていたのではなからうか。病弱だった父は事々に私を農業に伴い、細かい作業の手順から馬、農具の扱い方、人々との交際、方言の用法に至るまで、父なりに教えることに時間を削ぎてくれた。そして実行させてくれた。「自分だけの力で馬耕を終えた田圃を見るのは、映画や芝居を見るより楽しいものだろう。」と言ってくれた父の一語は「実感」としてとらえたよろこびであった。こうした生活のくり返しの中で、私は自分の進路を「農業」と決めていった。

農林学校二年の時終戦。翌年、卒業間近にして長兄が復員してきた。それにより代理要員としての私の役割は終わった。

戦後の混沌とした世相同様以後の私の進路決定も同じであった。当時の時代に加え、勉強への親しみが薄かった私は基礎学力も不十分であったが、乞われるまま代用教員とし屋久島へ渡った。翌年、恩師に奨められて教員養成所に入所、ここで初めて農業以外の学問に目を開かせてもらったといえよう。修了後、油久

小学校、上西小学校と教鞭を執った後、「これでよいのだろうか。」と漠然とした血のさわぎに押されるようにして、就職のあてもなく上京した。

その後、東京都の教員採用試験に合格したことは、当時としては極めて運の良いことであつた。以来三十余年、相つぐ姉妹の上京、長男の死、上級資格の取得と心安らぐ間もない年月であつたように思うが、健康な身体と辛抱すること、そして地道に努力することを美德と教え、育ててくれたふるさとの風土と人々に感謝しながら、とうとうこの東京をわが子等の故郷とするに至った。

塩屋神社（下西上石寺）

郷土史家・平山武章さん

懷中島記によると、十七塩屋の中で、戸数の最も多いのは十八戸の石寺。これが上、

下に分けられたのは明治以後のことである。

島の製塩は、松寿院が平山



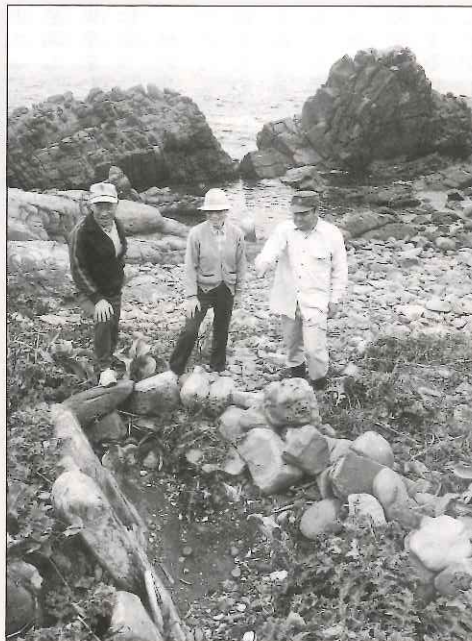
遠目にも白と朱色が映えて美しい風景をつくる上石寺の塩屋神社（この神社前から西に険しい坂を約20mほど下ると塩窠跡がある……右下の写真のとおり）

に導入された入浜式塩田以前は、すべてが焚き上げ方式だった。その塩釜は、竹材で置一枚ぐらいの、網代に編んだ平らな箆を、内も外も漆喰で塗り固めた物、その白土の混ぜ方も、苦汁とか布糊とか糸屑などところどころがあつたらしい。

ところで、此の石灰を作つたのも此処だった。周辺に菊目石（珊瑚石）が多かつたこと、牧が広かつたこともある。のち、菊目石は馬毛島周辺から取つて来た。一回に丸木舟、二杯分を焼いた。それでも島内の需要には応じきれなかつたと言う。特に御館の土蔵や屋根の補修など、緊急を要する仕事も多かつた。こうした地理的に有利だったと言うだけでなく、石寺はそれぞれの職能を生かして富むな集落だった。たとえば、塩湯を焚いて府元から客をひいたことも面白いが、天保年代から、西町、東町が歌舞伎を行つたが、川迎や石寺も、それに負けじと歌舞伎興業をやつたのである。

さて、此処は府元に近い唯一の砂鉄産地でもある。石寺川は広大な砂丘から、豊富な

▲潮溜を説明する石原鉄也さん（写真左）と長男の石原仁さん（右）
（後方の入江が潮取つばきで、その近くに塩祭りの祭壇がある。写真右には塩窠跡がある）



砂鉄を浜へ搬んでいるのである。尤も、島には鉄浜とか沖ヶ浜田とか前ノ浜とか、産地は到る所にあるが、その採取方法は殆どが樋流しで、島ではたたら流しとも言つた。しかし、此処では称古流しという方法で行つた。

佐渡金山（慶長六年発見、以後、江戸幕府直轄領）での方法は、目の細かな筥とか厚地の布を斜めに張つて、砂金を含んだ泥水を流して、重い砂金を残留させるもの。佐渡金山は年間一万貫（三七・

五）を採取したとあるから、各地から此のゴールド・ラッシュに集まつた人も多かつたと思われる。こうした離合集散した人も、やがて砂鉄採りに乗り換えたかもしれない。砂鉄採りは、大きな三方枠の浅い箱で事足りるのだから。こうした移動山師も鍛冶職人も島には流入した。人間の交流は文化の発展を意味する。

石寺を語るには、甘藷の日本に於ける栽培初地のこともあるが、これは次号に送る。

今年も12月31日現在で、工業統計調査が実施されます。この調査は、製造業を含む事業所の製造活動状況を明らかにすることを目的としたものです。調査の結果は、国や県、地方自治体の都市計画や

12月31日現在 工業統計調査にご協力を

景気対策などの基礎資料として幅広く活用されています。調査票に記入された内容は統計以外の目的に使用することとは絶対にありませんので、調査票に正確に記入の上、指定期日までに工業統計調査員に提出してください。

▼詳しくは、県庁統計課 ☎ 0992-8111 内線2256へお問い合わせください。

からいも交流ホームステイ募集 受け入れ家庭

鹿児島で始まった国際交流「からいも交流」が来年3月、本市でも行われる予定で、西之表市からいも交流実行委員会では、その受け入れ家庭を募集しています。「からいも交流」は、日本で学ぶ外国人留学生を一般家庭に招き、異文化の交流、心と心の交流を進めるもので、昨年は古田と中割で行われました。



「からいも交流」は「ふだん着の交流」とも言われており、留学生も、日本の普通の家庭での経験を楽しみにしています。期間は来年3月中のおよそ2週間です。

ホームステイ受け入れ家庭を希望される方は次までご連絡ください。

〈連絡、問い合わせ先〉

西之表市からいも交流実行委員会
浜島祥三郎（古田中之町 ☎ 8912）



カナダと西之表市の友好のために

スコちゃんの

カナダ物語



No. 4 …クリスマス



ご案内役

市教育委員会英語指導助手
スコット・カーターさん
（カナダ生れ・29歳）

す。サンタ・クロースは、白いあごひげがあり、太った愉快なおじいさんです。

そして、クリスマスでは、友達や家族とプレゼントの交換をします。また、家族みんなで特別なクリスマスの食事をします。伝統的なメニューは、クッキー・キャンディー（杖の形をしたアメ）、フルーツケーキ、エッグノッグ（卵とラム酒で作られた飲み物）です。

子供たちが一番楽しみにしているが、クリスマスのプレゼントです。小さい子供たちは、サンタ・クロースが本当に存在していることを信じています。だから、北極にいたサンタ・クロースに「おもちゃが欲しい！」と手紙を書くのです。クリスマス前夜、子供たちが眠ったあと、サンタ・クロースがやって来て、クリスマス・ツリーの下に贈り物を置いていくのです。そして……クリスマスの朝、子供たちは早く起きてクリスマス・ツリーの下に走っていきます。自分へのプレゼントを見つけて大喜びします。

このように、「クリスマス」は、世界中の家族や友達が幸せを感じる時です。私も、クリスマスには、家族の待つカナダに帰ります。

Merry Christmas and A Happy New Year!!

カナダでの冬は、特別な季節です。とても寒くて雪も降ります。ウィンター・スポーツ（アイスホッケー、カーリング、スキー、スケートなど）をして楽しみます。そして毎晩、家族が暖炉の周りに座って、テレビを観たり、ホットココアを飲んだりします。

しかし、「冬」と言えば、やはり“Christmas（クリスマス）”です。

クリスマスという祭りは、クリスチャン祭です。12月25日、全部のクリスチャンの教会がクライスト（キリスト）の誕生日を祝います。伝統的なクリスマスには、3つのシンボルがあります。①クリスマス・ツリー、②サンタ・クロース、③クリスマス・キャロルズ（歌）で

12月16日(水)
～1月10日(日)

年末年始の交通事故防止運動

郵便でもできます 住民票など証明の交付申請

住民票や戸籍の謄本、抄本
および年金ハガキの証明は、
平成元年十月一日から郵便で
請求、交付ができるように
なっています。

日常生活を営む上で、住民
票などを必要とする場合や、
年金ハガキの証明を受ける場
合、以前は市役所まで出向か
なければならず、お年寄りや
お身体の不自由な方々、共稼
ぎや遠方の方々にとっては大
変でした。そこで、このよう
なことを解消するため、現在
最寄りの郵便局から住民票な
どの請求ができるようになって
います。

取扱い方法など詳しくは、
お近くの郵便局へお尋ねくだ
さい。

家の取りこわし 税務課へ届けを

固定資産税は、毎年一月一
日現在で市内に所有される土
地や家屋、償却資産に課税さ
れます。

今年一月から十二月までの
間に住宅や付属建物を規模の
大小にかかわらず取りこわさ
れた方は、今月中に市税務課
へ届けてください。

届出をされないと引き続き
翌年も課税されることがあり
ます。ただし、法務局ですで
に取りこわしの登記が済んだ
家屋は、届出の必要はありません。

▼詳しくは、市税務課固定資
産税係 ☎ 1111 内線 23
5までお尋ねください。

最低賃金

改正

日 額 4,092円
時間額 512円

鹿児島県最低賃金（地域別
最低賃金）が平成4年10月10
日から次のとおり改正されま
した。

◎鹿児島県最低賃金

日 額 4,092円
時間額 512円

雇用者は、適用される最低
賃金額を労働者に周知し、必
ずこの金額以上の賃金を支払
わなければなりません。この
最低賃金は、臨時、パート、

アルバイトを含む全ての労働
者に適用されます。

なお、最低賃金には、次の
賃金は算入されません。

① 精勤手当、皆勤手当、通
勤手当、家族手当

② 臨時に支払われる賃金
（賞与など）

③ 一月を超える期間毎に支
払われる賃金

④ 時間外・休日労働等の賃金

▼詳しくは、鹿児島労働基準
局賃金課 ☎ 0992 827
5までお問い合わせください。

11月1日から

原付試験に講習制度

近年の厳しい交通情勢の
中、二輪車、特にミニバイク
による交通事故死亡事故が増加し
ており、今回、道路交通法改
正により、今年十一月一日か
ら、原付試験に講習制度が取
り入れられ、義務化されるこ
とになりました。

これまでの原付試験は学科
のみで、運転経験のない者が
道路交通の場に参加すること
になり、その結果、運転経験
不足に由来する初心運転者の
危険が高くなっています。

平成5年 1月1日から 戸籍手数料を改正

戸籍手数料令の一部を改正する政令が平成4年10月21日
に公布され、平成5年1月1日から戸籍謄本などの手数料
が次のようになります。

今回の改正は昭和58年4月以来、10年ぶりに行われるも
ので、近年の物価の状況や交付に要する費用の増大などに
よるものです。

種 類	新手数料	旧手数料
①戸籍の謄本または抄本	1通 400円	1通 300円
②除籍の謄本または抄本	1通 700円	1通 500円
③戸籍記載事項証明書	1件 300円	1件 200円
④除籍記載事項証明書	1件 400円	1件 300円
⑤受理証明書	1通 300円	1通 200円
⑥令5号ただし書の証明書	1通 1,300円	1通 1,000円
⑦届書等の閲覧	1件 300円	1件 200円

(注) ⑥令5号ただし書きの証明書とは、請求により法務省令で定める様式による
上質紙を用いる場合のものです。

今回の改正は、この初心運

転者に係る交通事故の防止を
はかるためのものです。

十一月一日から原付講習が
義務付けられたことにより、

講習を受けない方は、原付試
験に合格しても免許証は交付
されません。

なお、受講資格等について
は次のとおりです。

◎ 講習は予約が必要です。
◎ 受講年齢資格は満十六歳

以上の方です。

◎ 講習時間は三時間で技能
講習等を行います。

◎ 講習申し込み時に必要な
書類等は、住民票の写し一
通（本籍地記載のもの）、
印鑑および手数料三、九〇〇
円。

▼詳しくは、種子島交通安全
協会 ☎ 2298もしくは、
種子島警察署 ☎ 21531に
お問い合わせください。

10月の青果市況

種子島公設地方卸売市場

入荷量 183.6トン		島内産 34.9トン (19.0%) 島外産148.7トン (81.0%)		
取引額 3,345万円		島内産 647万円 (19.3%) 島外産2,698万円 (80.7%)		
種	類	入荷量トン	取引額千円	単価円/kg
島内産類	根菜類	5.6	541	97
	葉茎菜類	10.6	1,759	165
	果菜類	5.9	622	106
	その他	7.9	1,593	201
	小計	30.0	4,515	150
島内産類	温州みかん	2.2	239	107
	すいか	0.1	18	272
	その他	0.1	28	373
	小計	2.4	285	120
島内産花類・鶏卵・加工品・その他		2.5	1,665	657

- ◎10月の特徴……島内産野菜では、白菜、ほうれん草、春菊、たかな、さやいんげんの出荷が始まりました。
- ◎野菜、果物、花類の出荷をご希望の方は種子島公設地方卸売市場（天神町②0216）をご利用ください。

新着図書

市立図書館
☎②1111 内線274

- 文芸まんがシリーズ 夏目 漱石著など30冊
坊ちゃん
- 幼稚園百科 なぞなぞ めいろの本 松原 達哉
- とべないホテル 小沢昭己作・大門多美画
- 紀子さまの育児日記 清水有子
- 海と列島文化 海から見た日本文化 ほか 大林 太良
- 栄養とビタミン療法 M・レッサ著 大澤 博訳
伊集院 静
- 受け月 田辺 聖子
- ひねくれ一茶 小林 恵子
- 陰謀大化改新 澤田ふじ子
- 流離の海 シドニィ・シェルダン
- 明け方の夢

鉄砲館だより

種子島開発総合センター
☎③3215

※総合センター内の市民作品展示コーナーは入場無料です。お気軽に入館、ご鑑賞ください。

※12月の展示

- ・カルチャー教室生作品展 11/26～12/24
- ・市民講座生作品展 11/26～12/24
- ・種子島の高校生美術展 12/26～1/24

平成4・5年	休日在宅医		休日営業スタンド			
12月6日 (日)	松崎医院 西町③2455	城西医院 中目②0243	種子島石油 東町②1345	徳永石油店 安城③7379	一口石油店 安納⑥1111	
13日 (日)	井元医院 東町②0075		三栄石油商会 天神町②1251	市農協第2 石堂②1219	内門商店 沖ヶ浜田②0291	向江商店 安納⑥1147
20日 (日)	田上病院 松島②0960		種子島石油 鴨女町②1347	鯨島石油店 現和⑥0005		
23日 天皇誕生日(水)	池田医院 天神町②0260		市農協第1 川迎②0543	中村石油店 現和⑥0021	江口石油店 国上⑥0808	
27日 (日)	多愛病院 中目③2401		全店営業			
1月1日 元日(金)	中目医院 野首③0350		全店休業			
2日 (土)	松崎医院 西町③2455	城西医院 中目②0243	全店休業			
3日 (日)	井元医院 東町②0075		全店午前中営業			
10日 (日)	田上病院 松島②0960		有馬石油店 西町②0121	瀬下石油店 住吉③3836	川添商店 現和⑥0810	水口石油店 国上⑥0007
15日 成人の日(金)	池田医院 天神町②0260		種子島石油 東町②1345	徳永石油店 安城③7379	一口石油店 安納⑥1111	
17日 (日)	多愛病院 中目③2401		三栄石油商会 天神町②1251	市農協第2 石堂②1219	内門商店 沖ヶ浜田②0291	向江商店 安納⑥1147
24日 (日)	中目医院 野首③0350		種子島石油 鴨女町②1347	鯨島石油店 現和⑥0005		
31日 (日)	松崎医院 西町③2455	城西医院 中目②0243	市農協第3 松島②0128	中村石油店 現和⑥0021	江口石油店 国上⑥0808	

ホッシーと豆腐の炒め煮

紹介者：市食生活改善推進員
船元美智子さん（下西塗泊）



材
料

1. ホッシー カップ1
2. 豆腐 1丁
3. 人参 中½本

調
味
料

1. 油 適量
2. うす口しょう油 大1.5~2
3. 砂糖 大2
4. みりん 少々

〈作り方〉

1. ホッシーは、ゆがいて身をと
り、砂がないように洗う。
2. 豆腐は、ゆがいて水切りしておく。
3. 人参は、細いせん切りにする。
4. 鍋に油をひいて熱し、ホッシー、
と人参を入れ、熱が通ったら、調
味料（%の分量）で味をつける。
5. これに豆腐を入れ、一煮だちした
ら、残りの調味料で味を整える。



Portugal 旅

ポルトガルへの旅 ②③

（文 章）
牧瀬正明さんー東京ー

リスボンのアウグスタ通り
（凱旋門の向うにジョゼ一世王の
騎馬像が見える）

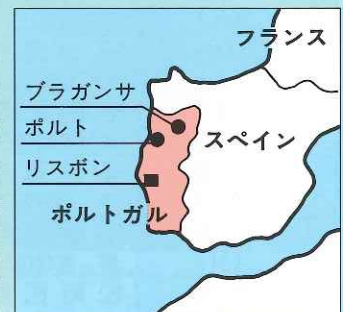


城に登ってみよう。以前にブラガンサ公爵家発祥の地として登場した事のあるこの町だが、城の入口に像が立っている。第二代公爵ドン・フェルナンドのものである。ここから

前回はリスボン（口力岬を含む）、ポルト、ブラガンサの三都市を何故か駆け足で通り過ぎる慌ただしい旅だったが、スペインから列車が入国し始めて見るポルトガルの淡い色の民家の沿線風景は今も憶えている。
前回とは逆方向で向かっているブラガンサの町は変わっただろうか。町に近づくにつ

れ、岡の上の城が次第に大きく見えてくる。私はタクシーを商店街が尽きる所、ブラガンサの駅前にあるレストラン付きホテル「トランスモンターノ」に停めてもらった。前回私を部屋に案内した八、九歳だったその息子が、今はレストランを切り盛りしているではないか。
ブラガンサの町自体は変わりが無い。駅から城に向かう通りの途中にある教会の付近に人が多いのも昔のままで。城の直下にとんでもなく古い通りがあるがこれが往時の城下町である。
城に登ってみよう。以前にブラガンサ公爵家発祥の地として登場した事のあるこの町だが、城の入口に像が立っている。第二代公爵ドン・フェルナンドのものである。ここから

ペロリーニョと天守閣



ら川を隔てた岡の斜面に点在する民家の風景には素晴らしいものがあつた。これは新しい発見である。
城門を入って狭い道を登るとエキゾチックなムードは強烈だ。今、遙か最東北部の城に入ってきたのだ。豚の彫刻が土台のペロリーニョも健在だ。昔は罪人を吊り下げて見せ物にし、その後芸術品となったという不思議なペロリーニョ（彫刻をほどこした三層位の石柱）は、ポルトガルの古い町には必ず一つはある。
ヤヤッ、天守閣（前号の写真の中の最大の塔）の内部が博物館になっているではないか。前回、この屋上（？）からトラス・オス・モンテス地方の原野を見渡したものだが